

 Junshin 埼玉純真短期大学

2024年度 入学予定者対象

プレカレッジ・シラバス



学園訓

学園設立の目的

本学園は時代の要望に即応し、高い知性と豊かな情操とをもって、社会、家庭に歓迎され、敬愛される良識ある女性を訓育する目的として設立されたものである。
従って、次の学園訓を掲げる。

奉仕

多くの人を支えられていることに感謝し、利害得失を捨てたときに、心の底から生まれる志に準じて行動すること

知性

広い視野に立ち、枝葉末節に拘泥することなく、物事の本質を見定め、考え、判断し、節度を持った行動をすること

気品

人を魅了し、良き師、良き友を得て、お互いを高め合い、他者をして犯すべからざる精神性の高さを行動すること

2024年度入学予定者対象プレカレッジ時間割

	実施日	目次	1時限目 2時限目 3時限目	10:30~11:30 11:40~12:40 13:30~14:30
1	1月27日(土)	1 必修 2 必修 3 必修	学科長 加藤・塚越 山畑	学園訓(建学の精神)を理解する 保育・教育実習 日本語表現Ⅰ
2	2月3日(土)	4 選択 5 選択 6 選択	布施 高橋 三友	子どもと人間関係 社会的養護Ⅰ 保育原理
3	2月13日(火)	1 必修 2 必修 3 必修	学科長 加藤・塚越 山畑	学園訓(建学の精神)を理解する 保育・教育実習 日本語表現Ⅰ
4	2月19日(月)	7 選択 8 選択 9 選択	瀬戸 他 原口 細田	音楽Ⅰ① 子どもの理解と援助 子どもと言葉
5	3月4日(月)	7 選択 10 選択 11 選択	瀬戸 他 塚越 金	音楽Ⅰ② 子どもと環境 子どもと健康

<履修方法について>

- お申込みはWEBの申込フォームからお願いします。
- 1/27(土)、2/13(火)は**必修科目**の日です。どちらか都合の良い日に出席してください。
※どちらの日も授業内容は同じです。
- 選択科目**設定日は少なくとも一日は受講してください。
選択した日の3科目をすべて受講していただきます。



申込フォーム

<持ち物>

- 上履き
- 「プレカレッジシラバス」
- 筆記用具他、各科目のシラバスに書かれているもの
- 学食が営業していますが、お弁当持参も可です。売店はありませんのでご注意ください。

<連絡事項>

- 受講する科目の課題(事前学習)は、必ず学習して出席してください。
- お申し込み後の変更・キャンセルはWEB上では不可です。お電話、又はLINEにてご連絡ください。
※課題は入学前オリエンテーション(日時は後日ご案内します)にて提出してください。



科目の種別	必修	
科目名	学園訓(建学の精神)を理解する 埼玉純真短期大学での学びの体系と 学園訓(建学の精神)を理解する	科目担当者 小澤 和恵 (学科長)
【授業のねらい】 ・ 埼玉純真短期大学での学びの体系を理解する。 ・ 学園訓(建学の精神)「気品・知性・奉仕」を理解し、これに則った考え方や行動ができるようになる。		
【到達目標】 ・ 埼玉純真短期大学で何をどのように学ぶのかを理解し、2年間の学びをイメージできる。 ・ 学園訓(建学の精神)「気品・知性・奉仕」の意味を理解し、日々の行動と結びつけることができる。		
【授業の内容】 本学は「気品・知性・奉仕」の学園訓(建学の精神)に基づき、「健康にして良識ある人格高き社会の指導的人物を養成すること」を使命とし、保育士・幼稚園教諭などの保育者養成を目的としています。 1. 良識ある人格高き社会人になるために、そして保育者になるために、必要な知識、技術、資質をどのように学んでいくかを理解し、2年間の学びをイメージできるようにします。 2. 本学の学園訓(建学の精神)「気品・知性・奉仕」の意味するところを自ら考え、理解し、具体的な行動に結びつけて実践できるようにします。 常に「気品・知性・奉仕」を意識した生活を心がけ、この学園訓に裏づけられた「人間力」を高め、社会に貢献できる保育者になってほしいと思います。		
【教科書または参考資料】 プリント配布 ・ 履修系統図(カリキュラムツリー) ・ 学園訓(建学の精神)「気品・知性・奉仕」		
【事前と事後の学習】 課題プリント 事前学習：本学の学園訓(建学の精神)についてあなたの考えることを記述する。 事後学習：建学の精神である「学園訓」を、これからの大学生活でどう具体的な行動にしていくか、保育者になることを前提に考えをまとめる。		
【準備するもの】 ・ 課題プリント ・ 筆記用具		

科目の種別	必修	
科目名	保育・教育実習 ～夢をかなえる“はじめの一步”～	科目担当者 加藤 房江 塚越 亜希子
【授業のねらい】 保育士資格をはじめとする、本学で設定されている資格や免許を取得するためには、実習の単位を修得することが必須となります。それぞれの資格や免許に対してどのような実習が、どの時期に、どのくらいの期間実施されるのか。また、実習の内容について学びます。		
【到達目標】 資格、免許取得に必要な実習の種類や内容について理解することができる。 幼稚園教育実習における実習先を具体的に選択することができる。		
【授業の内容】 - それぞれの資格・免許について それぞれの資格・免許の特徴や将来の就職先等について知ります。 - 実習の時期と期間 それぞれの実習の時期や期間などについて知ります。 - 実習の流れについて 実習生調書の作成から始まる実習の流れについて知ります。 - 実習の内容について 実習の心構えや実習日誌・部分実習・責任実習などについて簡単に学びます。 - 幼稚園実習の実習先の選び方について学びます。 実習先の具体的なリストアップ方法について学びます。 - 麻疹風疹の抗体検査、健康に関する調査票について 麻疹風疹の抗体検査の受け方の流れと提出方法や健康に関する調査票の記入の仕方を学びます。		
【教科書または参考資料】 実習準備のためプリントを当日配布し、実習の日誌や参考となる本などを見ます。		
【事前と事後の学習】 事前：自宅から１時間以内で通える幼稚園・認定こども園についてインターネットなどを利用してリストアップします。（自宅から幼稚園までの所要時間は、徒歩・自転車・公共交通機関などを利用して行きます。１時間以内が望ましいです。） 事後：事前配布する以下の③点を指定の期日までに提出してください。 ①実習先希望調査票（幼稚園・認定こども園） ②健康に関する調査票 ③麻疹および風疹に対する抗体検査証明書		
【準備するもの】 筆記用具、メモ帳		

科目の種別	必修	
科目名	日本語表現Ⅰ 保育者になるための日本語表現	科目担当者 山畑 昭司
【授業のねらい】 ○保育者に必要な日本語表現力について考え、将来像をより明確に描きながら、日本語の学習をおこなう姿勢を培う。 ○漢字・話し言葉・書き言葉の課題を解きながら、現在の自らの力を知り、今後の学習にいかす。		
【到達目標】 保育者になることを意識したうえで、将来必要になる力と現在の自らの日本語表現力を知り、それらを踏まえて今後の学習計画をたてる。		
【授業の内容】 1 プレカレッジ・シラバスに載っている「必修漢字120題」の答え合わせ。 2 実習や職場で求められる日本語表現等の力について、現場の保育者からの言葉を参考にしながら、保育者に必要な能力を考える。 3 「話し言葉」と「書き言葉」の違いを理解し、実習日誌を書く時に必要な「書き言葉」の在り方について学ぶ。		
【教科書または参考資料】 プレカレッジ・シラバスを持参する。 当日、必要なプリントを配付する。		
【事前と事後の学習】 事前：プレカレッジ・シラバスの「必修漢字120題」の解答を書き込んでくる。 事後：入学後に実施する「必修漢字120題」のテストに備えて勉強する。		
【準備するもの】 ○「必修漢字120題」の解答を書き込んだプレカレッジ・シラバス。 ○ 筆記用具		

科目の種別	保育の内容・方法	
科目名	子どもと人間関係 人間関係を育む保育を学ぼう	科目担当者 布施 由起
【授業のねらい】 子どもの心の成長をうながす時に最も大事なことは、子どもが目の前にいる人(保育者)は、「安心な人だ」「信頼しても大丈夫だ」と思えることです。 本授業では、子どもとの信頼関係を育むための、遊びや言葉かけについて学びます。		
【到達目標】 子どもに信頼感をもってもらえる保育者になるためには、どのようなことが大事であるか理解する。		
【授業の内容】 ①信頼関係を築くために大事なことを学びます。 ②模擬保育を行い、自身で体験したことを発表し、ディスカッションを行います。		
【教科書または参考資料】 当日、プリントを配布。		
【事前と事後の学習】 事前学習：人を信頼できると感じる場面を、5 つほどノートにまとめてみましょう。 事後学習：友人・家族・バイト先等の人間関係で信頼関係を築くにはどのようなことが大事であるか、どのような言葉かけが有効かまとめてみましょう。		
【準備するもの】 筆記用具 色鉛筆など、色を塗るものを持参してください。		

科目の種別	保育の本質・目的	
科目名	社会的養護Ⅰ 児童福祉施設について	科目担当者 高橋 努
【授業のねらい】 子どもたちが、健やかに育つことを私たちは願っていますが、近年、子ども虐待などのニュースが多数報道されています。そこで、この授業では、子どもにとっての「最善の利益」とは何か、子どもが生活する「児童福祉施設」とは何かについて皆さんと一緒に考えてみたいと思います。		
【到達目標】 1. 児童福祉施設について理解する 2. 児童の権利に関する条約(児童の権利条約)について、理解する		
【授業の内容】 ユニセフのホームページ等を参考に、子どもの権利条約の成立経緯について学んでいく。 また、子どもの権利に関する知識を深めた上で、日本における「子ども虐待の現状」について、最新の資料をもとに学び、社会的養護の現状と今後について考えていく。 1. 社会的養護について 2. こども虐待の現状について 3. 児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)とは 4. 日本における子どもの権利条約について 5. まとめ		
【教科書または参考資料】 児童福祉施設及び児童虐待の現状に関する資料を配布		
【事前と事後の学習】 事前学習：自宅周辺にある児童福祉施設について一覧表を作成する 事後学習：ユニセフのホームページを閲覧して、成立経緯について調べる		
【準備するもの】 事前学習として、厚生労働省のホームページなどを閲覧し、「児童福祉施設」について学習しておくことが必須です。また、日本にはどのような子どもの権利に関する法律などがあるのかを調べておきましょう。		

科目の種別	保育の本質・目的	
科目名	保育原理 ～保育者を目指して 保育の基本と歴史を学ぼう～	科目担当者 三友 玲子
【授業のねらい】 保育者になるために必要となる事柄について、基本的なことを学びます。 また、日本の保育の歴史や諸外国の保育の歴史についても基本的なことを学びましょう。		
【到達目標】 保育に関する諸法令などからみる保育原理について理解できる。 保育の歴史的変遷について理解できる。		
【授業の内容】 ①日本の教育・保育の方向性を知りましょう。 ②保育に関する諸法令などからみる保育の原理について学びましょう。 ③子育て支援について学びましょう。 ④保育の歴史について学びましょう。		
【教科書または参考資料】 当日プリントを配布します。		
【事前と事後の学習】 事前：自分が通っていた園の現在について調べておきましょう。 子どもの頃の遊びを思い出してみよう。 事後：プレカレッジで学んだことをプリントにまとめておきましょう。		
【準備するもの】 筆記用具		

科目の種別	保育の内容・方法	
科目名	音楽Ⅰ ①音楽の基礎(楽典)とピアノレッスン ②子どもの歌の世界とピアノレッスン	<合同レッスン> 瀬戸 奏 科目担当者 <個人レッスン> ピアノ講師
【授業のねらい】 保育者にとってピアノの演奏は必要不可欠です。 入学前までに練習しておきたい子どもの歌とピアノ曲について、その学習法と練習法をアドバイスします。また、保育者として最低限知っておくべき音楽の基礎についても学びます。 ※特に、ピアノ初心者および初級者の方は、受講するようにしてください。		
【到達目標】 入学までに必要な弾き歌いとピアノの技術・知識を習得する。		
【授業の内容】 授業は、合同授業と個人レッスンの両方を行います。どちらも受けて下さい。 ○合同授業 ①【音楽の基礎(楽典)】 音符の読み方やリズムを中心に、ピアノ初心者でもわかるように丁寧に説明します。 ②【子どもの歌の世界】 歌詞の意味について学び、楽曲への理解を高めた上で表現へと繋がります。 ○個人レッスン 学生一人ひとりのレベルに合わせたレッスンをマンツーマン方式で行います。 バイエルを中心にレッスンを進めながら、楽譜どおりに正しく弾く力をつけ、表現力のある演奏になるよう指導します。 ※①と②は別の内容の授業です。 ※特にピアノ初心者や不安な方は、①・②両方を受講することをお勧めします。 (①・②どちらか一方の受講でも問題はありません。)		
【教科書または参考資料】 純真バイエルなど練習中の曲集、持っていない方には純真バイエルを配布します。 また、「子どもの歌」や「楽典」の資料は当日配布します。		
【事前と事後の学習】 事前：バイエルなどのピアノ曲や弾き歌いを数曲練習してくる。 事後：合同授業で配布した資料を復習し、課題に取り組む。 個人レッスンでのアドバイスを参考に、ピアノ曲の練習を進める。		
【準備するもの】 筆記用具 純真バイエルなど、練習中の曲集がある人は持参してください。 また、オープンキャンパスの講座や個人レッスンで配布されたテキストや楽譜がある人は持参してください。		

科目の種別	保育の対象の理解	
科目名	子どもの理解と援助 子どもへのかかわりと共感的理解	科目担当者 原口 政明
【授業のねらい】 子どもや保護者にかかわる際に大切な共感的理解について考えていきます。2年生で学ぶ「教育相談と幼児理解」の講義内容から、子どもや保護者の話を聴いたり、子どもの気持ちに寄り添ったりするにはどのようにしたらよいのか学びます。		
【到達目標】 子どもや保護者に寄り添う意味を考え、共感的理解について理解することができる。		
【授業の内容】 ○みなさんは、どんなことで悩んでいますか。 ○保育者の悩みには、どのようなことがあると思いますか。 ○どうすれば、保育者は子どもや保護者とよい関係を築くことができると思いますか。 ○保育者が子どもや保護者に寄り添うにはどうすればよいと思いますか。 ○まとめ ・ ふれあい ・ 笑顔 ・ 保育者の喜び		
【教科書または参考資料】 当日の配布プリント		
【事前と事後の学習】 事前：「共感的理解」について、インターネットや書籍などを利用して調べておく。 事後：配布したプリントをまとめておく。		
【準備するもの】 事前学習のメモと筆記用具・ノートなど。		

科目の種別	保育の内容・方法	
科目名	子どもと言葉 オノマトペの良さを知ろう!	科目担当者 細田 香織
【授業のねらい】 子どもは、乳幼児の頃から、オノマトペ(擬音語・擬態語)から「音と意味の繋がり」を感じとることができる。日常会話で用いられるオノマトペのみならず、絵本の中や昔話に登場するオノマトペも探求し、実際に耳で聞いて音の響きや効果を体感し、保育に活用できるよう学ぶ。		
【到達目標】 オノマトペの効果について学び、様々な絵本や昔話に表現されている「音」への興味を広げる。		
【授業の内容】 1.脳科学によって解明された赤ちゃんとおノマトペ(擬音語・擬態語)の関係について 2.皆さんが知っているオノマトペを出し合おう! 【グループ活動】 3.様々な絵本や昔話を読み、用いられているオノマトペを、抽出しよう 【グループ活動】 4.オノマトペの効果について、どのようなことを感じ、学んだか振り返りを書こう。		
【教科書または参考資料】 授業プリントや絵本、昔話の書籍はこちらで用意します。		
【事前と事後の学習】 事前学習：オノマトペとは何か調べ、自分なりに「3つ」オノマトペを書いてくる。 事後学習：オノマトペを学び、どのような場面でどのように保育に活かしていきたいかまとめる。		
【準備するもの】 プレカレッジシラバスの課題 筆記用具		

科目の種別	保育の内容・方法	
科目名	子どもと環境 ～子どもの育ちに大切なこと～	科目担当者 塚越 亜希子
【授業のねらい】 保育・幼児教育の基本は「環境を通して行う」と言われるほど、子どもの育ちにとって環境はとても重要です。本授業では、環境を通した教育とはどのようなことなのか学び、子どもが育つ環境としての幼稚園・保育園・認定こども園の役割と人的環境としての保育者について考えます。		
【到達目標】 ○ 子どもの育ちにとって環境が重要であることを理解する。 ○ 幼稚園、保育園、認定こども園の役割と人的環境としての保育者の重要性について理解する。		
【授業の内容】 1.乳幼児期ってどんな時期？ 保育・幼児教育の基本がなぜ「環境を通して行う」なのか。 ～乳幼児期の特性が分かるとその答えが見えてきます！ 2.子どもの育ちに大切なこと①安全基地 子どもが育つために必要な“安全基地”とは。 ～安全基地があることで赤ちゃんは成長に必要な冒険の旅にでます！ 3.できた!分かった!!が教育の土台 遊びや生活の中で育まれる学びに向かう力とは。 ～どきどき・わくわくする気持ちが子どもの心や知識を豊かにします！ 4.子どもの育ちに大切なこと②非認知能力 今、幼児教育で一番注目されている“非認知能力”とは。 ～非認知能力が子どもの生涯の育ちにとってとても大きな影響を与える？！ 5.人的環境としての保育者の存在 保育者は子どもにとってどのような存在なのか。 ～これから保育者をめざす皆さんに知っておいて欲しい大切なこと		
【教科書または参考資料】 当日プリントを配布します。		
【事前と事後の学習】 事前：自分が幼稚園・保育園時代に出会った先生との思い出を一つ書いてきましょう。 事後：子どもの育ちに大きな影響を与える“環境”の一つである保育者になるために、これからどのようなことを意識して生活を送ろうと思いますか？あなたの目指す保育者像と合わせて考えをまとめましょう。		
【準備するもの】 事前学習の欄を記入した課題用紙・筆記用具		

科目の種別	保育の内容・方法	
科目名	子どもと健康 ～運動機能の発達について～	科目担当者 金 美珍
【授業のねらい】 生涯を通しての運動発達の特徴からみると、乳幼児期は、成長や発達に伴い、反射運動のような不随意的な運動から、自分の意図どおりに体を動かす随意的な運動へと移行するなか、生涯を通して必要とする主な動きを獲得していく重要な時期である。 本授業では新生児期の不随意運動や乳幼児期の運動発達の特徴について学ぶ。		
【到達目標】 乳幼児期の運動発達には段階があり、乳児期から幼児期にかけて、初歩的な運動段階から基礎的な運動段階へと順序だてて運動が発達していくことを理解する。		
【授業の内容】 1. 新生児の不随意運動について 新生児は、ある刺激に反応して起こる原始反射を持っているが、この反応のおかげで、生きていくために必要な哺乳などをすることもできる。どのような原始反射があるかについて学ぶ。 2. 乳児期の運動発達の特徴 誕生後、生後1カ月を過ぎ、乳児期に入ると、不随意的な反射運動が6カ月ぐらいまでに徐々に消失していき、4カ月頃より随意運動が中心になる。運動機能の発達には一定の原則があるが、個人差により多少前後することもある。運動の発達の二つのタイプである粗大運動と微細運動について学ぶ。		
【教科書または参考資料】 プリントを配布する。		
【事前と事後の学習】 事前学習：子どもの運動発達段階について月齢別に把握しておく。 事後学習：授業を通じて学んだ内容をまとめる。		
【準備するもの】 筆記用具		

必修漢字120題

次の120題は、保育者として必要となる漢字です。
入学してから、テストをしますので
入学までに、しっかり「書ける」「読める」ようにしておきましょう。

【1】

1	<u>てんこ</u> を取る	
2	<u>がくふ</u> を見る	
3	<u>みじたく</u> を整える	
4	<u>きんむひょう</u>	
5	<u>おにごっこ</u> に加わる	
6	<u>せきにん</u> を感じる	
7	子どもの <u>せわ</u> をする	
8	<u>へきめん</u> を彩る	
9	<u>どろ遊び</u>	
10	注意を <u>うながす</u>	
11	昼食の量には <u>いりよ</u> する	
12	<u>ほごしゃ</u> と話す	
13	<u>ねんど</u> で遊ぶ	
14	<u>けんこうしんだん</u> を受ける	
15	<u>てつぼう</u> に興味を持つ	
16	<u>いふく</u> を片付ける	
17	<u>なわとび</u> をする	
18	<u>ゆうぎしつ</u> に移動する	
19	子どもの <u>ししん</u> を行う	
20	食事の <u>はいぜん</u> をする	

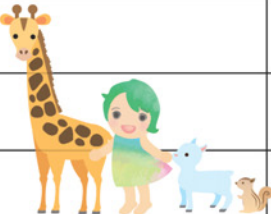
必修漢字120題

【2】

1	トイレではいせつの援助をする	
2	くつをそろえる	
3	しょじひんを確認する	
4	風船がふくらむ	
5	いすを片付ける	
6	うわばきをしまう	
7	ねっちゅうしょうに気を付ける	
8	子どもたちをほめる	
9	洋服のちゃくだつ	
10	穴をほる	
11	声をかける	
12	面白いかみしばい	
13	しょうどくえき	
14	こんざつを避ける	
15	せいかつしゅうかんが乱れる	
16	つみきが崩れる	
17	環境をこうせいする	
18	体調をはあくする	
19	おたんじょうび会	
20	転んでけがをする	

必修漢字120題

【3】

1	背の順に <u>せい</u> れつする		
2	遠足に <u>すい</u> とうを持つ		
3	シートを <u>しく</u>		
4	先生に <u>かく</u> に <u>ん</u> する		
5	<u>みち</u> びく		
6	お帰りの時間になり <u>こう</u> えんする		
7	力をは <u>っき</u> する		
8	<u>かん</u> きょう <u>せ</u> ってい		
9	<u>かん</u> きょう <u>こう</u> せい		
10	<u>じ</u> しんをもつ		
11	<u>たく</u> じしょに預ける		
12	<u>えん</u> ちょうほいく		
13	<u>くつ</u> をはく		
14	<u>かばん</u> を持つ		
15	<u>ひな</u> ん <u>くん</u> れんに参加		
16	<u>げ</u> た <u>ば</u> こにしまう		
17	<u>かん</u> さつ <u>じ</u> っしゅう		
18	練習の <u>せい</u> かをはっきする		
19	おうとのため休む		
20	<u>げ</u> りのため休む		

必修漢字120題

【4】

1	<u>きんむ</u> をする	
2	間違った行為を <u>してき</u> する	
3	<u>こうへい</u> な姿	
4	よ <u>いた</u> いど	
5	<u>ひみつ</u> を守る	
6	先生に <u>した</u> がう	
7	看病に <u>つと</u> める	
8	試合に <u>のぞ</u> む	
9	物を <u>こう</u> かんする	
10	<u>ほい</u> く <u>ほう</u> しん	
11	優しく <u>せ</u> する	
12	<u>ほい</u> く <u>し</u> しん	
13	<u>にっ</u> しを書く	
14	<u>どく</u> だ <u>ん</u> で進める	
15	発表会で <u>きん</u> ち <u>ょう</u> する	
16	年少組を <u>た</u> んに <u>ん</u> する	
17	<u>しゅ</u> に <u>ん</u> の先生	
18	<u>えん</u> そ <u>く</u> に行く	
19	マットの <u>ほ</u> じ <u>ょ</u> をする	
20	<u>び</u> ひ <u>ん</u> を確認する	

必修漢字120題

【5】

1	<u>ささい</u> な出来事	
2	栄養が <u>かた</u> よる	
3	<u>こてい</u> ゆうぐで遊ぶ	
4	<u>ふとん</u> に入る	
5	<u>えんてい</u> で遊ぶ	
6	<u>せいけつ</u> を保つ	
7	大きい声で <u>あいさつ</u> をする	
8	<u>かみつ</u> きを防ぐ	
9	食事の <u>えんじょ</u> をする	
10	<u>きょうみ</u> を示す	
11	<u>れんらく</u> ちょうに書く	
12	体調が悪いので <u>そうたい</u> する	
13	<u>ちこく</u> をする	
14	<u>ちゅうもく</u> をあびる	
15	4歳と5歳の <u>こんごう</u> クラス	
16	きれいに <u>そうじ</u> をする	
17	<u>たいそう</u> をする	
18	<u>はし</u> を正しく持って食べる	
19	<u>ろうか</u> を歩く	
20	<u>かいだん</u> を上る	

必修漢字120題

【6】

1	<u>こうぎだい</u> で遊ぶ	
2	<u>ていしゅつ</u> をする	
3	<u>れいぎ</u> を正す	
4	<u>やくそく</u> を守る	
5	<u>あいさつ</u> をする	
6	<u>むだん</u> 欠席をしない	
7	<u>きんむ</u> をする	
8	<u>かいぜん</u> する	
9	先生に <u>うかがう</u>	
10	<u>ちょうにゅうしつ</u> で行う	
11	<u>りゅうい</u> する	
12	子どもを <u>そうげい</u> する	
13	<u>すいみん</u> 時間	
14	<u>とうえん</u> する	
15	<u>えいきょう</u> を受ける	
16	<u>もくよく</u> をする	
17	風邪の <u>かんせん</u> に注意	
18	<u>ぎゃくたい</u> を防ぐ	
19	怪我の <u>ちりょう</u>	
20	<u>じょげん</u> する	

一般教養問題

基本的な一般教養の問題です。

入学してから答え合わせをしますので、全問解いておきましょう。

<1>次の問いの答えなさい。

- (1) 15%の食塩水400gに食塩は何g含まれているか。

答え

- (2) 30%の食塩水に水を加えて18%の食塩水を1000g作りたい。
30%の食塩水は何g必要か。

答え

- (3) 7%の砂糖水が150gある。これに砂糖を加えて10%の砂糖水を作りたい。
砂糖を何g加えれば良いか。

答え

- (4) 定価450円の品物を3割引した時の売値はいくらか。

答え

- (5) ある数から3を引いて4倍したものは、ある数の2倍に6を加えた数に等しい。
ある数を求めなさい。

答え

<2>次の問いの答えの番号に○をしなさい。

- (1) 世界の国々のおよその人口のうち不適切なものを選びなさい。

- ① 中国 約14億人 ② フランス 約7000万人
③ アメリカ 約5億人 ④ 日本 約1億3000万人

- (2) 日本の国際連合加盟が認められたのは何年か。

- ① 1941年 ② 1946年 ③ 1951年 ④ 1956年

- (3) 日本国憲法で保障されている次の権利を何というか。

「人は、人権や民族、性別や身分、信条などのちがいによって差別されることはない。」

- ① 社会権 ② 自由権 ③ 平等権 ④ 生存権

①文月 ②長月 ③葉月 ④水無月

①石炭 ②天然ガス ③ウラン ④石油

省略語	正式名称	省略語	正式名称
(1) UNESCO		(6) SDGs	
(2) UNICEF		(7) TPP	
(3) NPO		(8) NGO	
(4) IOC		(9) COP	
(5) GNP		(10) WTO	

- ① 樋口一葉 ()
② 島崎藤村 ()
③ 芥川龍之介 ()
④ 夏目漱石 ()

8

プレカレッジ

1月27日^土

2月 3日^土

2月13日^火

2月19日^月

3月 4日^日



スクールバス時刻表

羽生駅西口発	時間	本学発
	50	9
10	10	
	11	
	12	
	13	
	14	45
	15	15

プレカレッジはスクールバスが出ます。
ぜひご利用ください。

埼玉純真短期大学

〒348-0045 羽生市下岩瀬430

TEL048-562-0711

<https://www.sai-junshin.ac.jp>



企画・デザイナー 密照 佳苗

氏 名